「岩手ようごの会」から お知らせと実践交流会のご案内



平成29年11月22日 岩手ようごの会 代表 堀篭ちづ子

第41回岩手県養護教諭研究大会の開催にあたり、心からお慶び申し上げます。本会に対しましては、日頃より多大なるご協力を賜り深く感謝申し上げます。

今回は、「岩手ようごの会」発足の経緯等についてご紹介します。

平成24年度に県内養護教諭のご協力をいただき、養護教諭の職務に関する共同研究を行いました。その結果*から、研修ニーズの高いことが示唆され、いつでも、誰でもが仲間と共に実践交流や職務上の困り事などを話し合える場が必要ということになりました。そこで、県内の社会貢献活動を行う団体を支援する県民活動交流センター(アイーナ内)に会員登録を行い、共同研究メンバーで会を発足(平成26年7月)しました。

その際、会発足の趣旨や活動の周知等について県養護教諭部会様にご協力をお願い申し上げ、ご検討のうえでご快諾をいただき、お知らせ等の配布や部会 IP に掲載していただくなど今日に至っております。

お陰様を持ちまして、本会の中心的な事業である実践交流会を 12 回開催することが出来、経験年数を問わず幅広く ご参加をいただいています。開催テーマも、職務の実践における基本的で実際的なものに設定し、ご参加の方々からの ご希望を生かすようにしております。日々の実践を交流・共有することにより相互の学びが充実し、仲間から元気もも らえる参加者主体の交流会となっていることを毎回、実感しています。

本会が共々の学びの場として活用いただけましたら幸甚です。※岩手県立大学看護学部環境・保健看護学講座学校保健看護学分野 堀篭ちづ子他:「岩手県における養護教諭の職務等に関する調査報告書・平成24年度調査結果-」トーバン印刷 平成26年3月

・・・・・「岩手ようごの会について」・・・・・ 本会の運営や実践交流会等について簡単に紹介します。

◆本会の運営について

本会の発起人は、堀篭ちづ子、遠藤巴子、入駒一美、豊巻松美、中下玲子、福士典子、田村美穂子、高橋雅恵、田口喜 美子、澤口紀子の10名で、代表を堀篭、事務局を澤口、運営は全員で担当しています。

◆実践交流会の様子

毎回、テーマを設定して話題提供を1~2名の方にご依頼し、参加者のニーズに添った実践交流を進めています。和やかに日々の実践とその課題解決について意見交換を行い、そこで出されるたくさんの実践や工夫が学びとなっています。 実践交流会はどなたでもご自由にご参加いただけます。(裏面に現在までの開催概要を掲載しました。)

◆会員登録について

会員登録をすると自主研修や研究会、親睦等、岩手交流活動センター (アイーナ6階団体活動室) とパソコンやプリンター、プロジェクター等の備品を無料で使用して活動することができます。養護教諭間の学びにご活用ください。

◆お問い合わせ

本会並びに実践交流会、会員申込等についてのお問い合わせは事務局又は、発起人メンバーにお問い合わせください。 本会の規約や会員登録、連絡先等は、養護教諭部会様 IP に掲載いただいております。



◆実践交流会の企画をしてみませんか

本会では、実践交流会の企画をしていただける方を常時募っています。「このような実践 交流をしてみたい!」など、一緒に企画していただける方、お待ちしております。事務局、 発起人メンバー迄、お声掛けお願いします。

・・・・・第12回 実践交流会の報告・・・・・

平成29年9月30日 (十) 10:00~12:30

テーマ:「いつでも、どんなときも、教職員みんなで対応する 教急処置・救命」 - 速やかに適切な対応ができる校内研修に ついて考えてみませんか-

第12回は、八幡平市立松尾中学校の熊谷郁子先生からシミュレーションを取り入れた全校生徒が学ぶ救急救命講習会と教職員による緊急時対応研修会の実施を紹介していただきました。その後、各校での展開について実践交流を行いました。

····· 第 13 回 実践交流会のご案内·····

*日 時: 平成 30 年 2 月中の土曜日 $10:00\sim12:30$ (現在、会場の抽選予約申し込み中) *場 所 アイーナ

*テーマ: 「保健室登校の子どもへの対応」

チーム学校として、養護教諭が受け入れる際にやっておきたいこと、行いたいこと、子どもへの対応の実際 等について考えていきたいと思います。詳細は、日時が確定次第、ご案内いたします。